



一般社団法人 日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会 東京都地方部会 第249回学術講演会

担 当

昭和医科大学 医学部耳鼻咽喉科頭頸部外科学講座

主任教授 嶋根 俊和

〒142-8666 東京都品川区旗の台 1-5-8

TEL 03-3784-8563

日 時

令和7年11月29日(土) 14:00~16:20

発表時間

口演7分、質疑応答3分

会 場

Meiji Seika ファルマ株式会社ビル 地下1階ホール

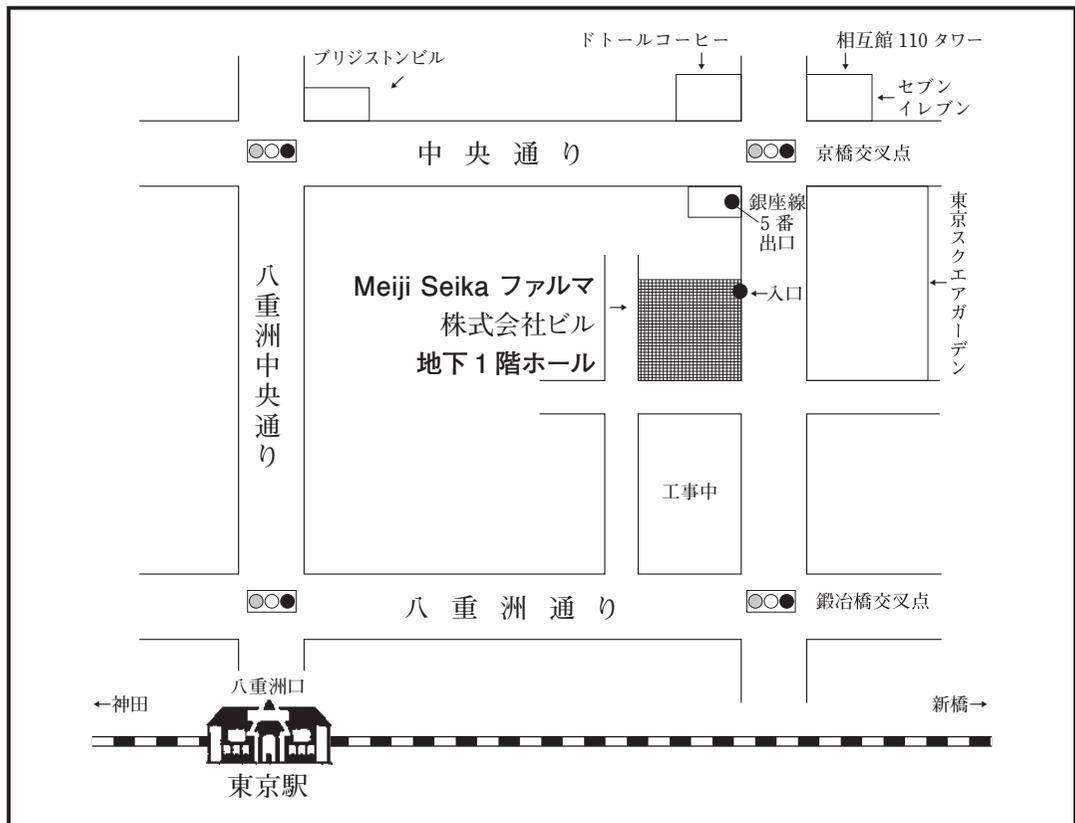
東京都中央区京橋2-4-16

TEL 03-3273-6030

交 通

JR 東京駅下車 徒歩5分 (八重洲中央口)

東京メトロ地下鉄銀座線 京橋駅下車 (5番出口) 徒歩3分



ご出席の演者およびご出席される会員の皆様には下記のご協力をお願いいたします。

*検温で37.5度以上の発熱がある方はご入場をご遠慮いただきます。

*入場時の手指の消毒にご協力をお願いいたします。

一般演題

開会の言葉

(14:00～14:05) 嶋根 俊和(昭和医科大学 医学部耳鼻咽喉科頭頸部外科学講座)

第一部

耳鼻咽喉科学 (14:05～15:05)

座長：浜崎 泰佑(昭和医科大学 医学部耳鼻咽喉科頭頸部外科学講座)

1. 当院における5-7歳で診断された難聴児の臨床的検討
○近藤 茂、藤井 可絵
賛育会病院耳鼻咽喉科
2. Bernard-Soulier 症候群患者に対する鼻科手術経験
○依田 俊也、洲崎 勲夫、旭 宣明、濱田 幹太、秦 美遥、木島 由葵、
手口 翔太、平野康次郎、嶋根 俊和
昭和医科大学医学部耳鼻咽喉科頭頸部外科学講座
3. Tirzepatide 使用後に声帯萎縮による嘔声が生じた1例
○目代佑太郎、奥井 文子、永井 遼斗、岡本 康秀
東京都済生会中央病院
4. COVID-19 後に声門後部癒着をきたした球脊髄性筋萎縮症 (SBMA) の一例
○鄭 裕華、溝上 雄大、河村陽二郎、木村百合香
昭和医科大学江東豊洲病院耳鼻咽喉科
5. 頬骨複合体骨折により仮性動脈瘤を形成し大量鼻出血をきたした1例
○濱田 幹太、平野康次郎、鍋山 新、村山 正和、水吉 朋美、洲崎 勲夫、
浜崎 泰祐、嶋根 俊和
昭和医科大学医学部耳鼻咽喉科頭頸部外科学講座
6. めまい精査目的に当科を受診したオプソクローヌス・ミオクローヌス症候群の小児の
一症例
○榎本 達仁¹⁾²⁾、平林 瑛子¹⁾²⁾、油井 健史¹⁾
1) 東京都立荏原病院耳鼻咽喉科
2) 昭和医科大学医学部耳鼻咽喉科頭頸部外科学講座

第二部

頭頸部外科学 (15:05～16:15)

座長：平野康次郎(昭和医科大学 医学部耳鼻咽喉科頭頸部外科学講座)

7. 経口的に摘出しえた副咽頭間隙神経鞘腫の1例
○勝見 真有¹⁾、木島 由葵¹⁾、秦 美遥¹⁾、北嶋 達也¹⁾²⁾、福島 啓文¹⁾²⁾、
嶋根 俊和¹⁾²⁾
1) 昭和医科大学医学部耳鼻咽喉科頭頸部外科学講座
2) 昭和医科大学頭頸部腫瘍センター

8. 副甲状腺に起因した深頸部血腫の3症例における治療時期の検討

○牧野 元紀、濱之上泰裕、佐藤 大、村上 諄、齋藤康一郎
杏林大学医学部付属病院耳鼻咽喉科学教室

9. 頭頸部領域に発生した悪性度の異なる骨肉腫の2症例

○阿久津泰伴¹⁾、長岡 真人¹⁾、島田 顕央¹⁾、福里壮一郎¹⁾、大戸 弘人¹⁾、
西谷友樹雄¹⁾、石田 勝大²⁾、小島 博己¹⁾
1) 東京慈恵会医科大学耳鼻咽喉科
2) 東京慈恵会医科大学形成外科

10. 診断・治療に苦慮した頸部リンパ管腫の1例

○秦 美遥¹⁾、嶋根 俊和¹⁾²⁾、旭 宣明¹⁾²⁾、濱田 幹太¹⁾、鍋山 新¹⁾、
手口 翔太¹⁾、北嶋 達也¹⁾²⁾、福島 啓文¹⁾²⁾
1) 昭和医科大学医学部耳鼻咽喉科頭頸部外科学講座
2) 昭和医科大学頭頸部腫瘍センター

11. 救命しえなかった頸部発生歯状嵌入樹状細胞肉腫の1例

○池田賢一郎
はたのだい耳鼻頭頸部クリニック

12. 鼻出血を主訴に当科を受診した上咽頭海綿状血管腫の一例

○古川 傑
社会福祉法人あそか会あそか病院耳鼻咽喉科

13. 耳下腺内顔面神経線維腫の1例

○旭 宣明¹⁾²⁾、濱田 幹太¹⁾²⁾、秦 美遥¹⁾、木島 由葵¹⁾、手口 翔太¹⁾、
北嶋 達也¹⁾²⁾、福島 啓文¹⁾²⁾、嶋根 俊和¹⁾²⁾
1) 昭和医科大学医学部耳鼻咽喉科頭頸部外科学講座
2) 昭和医科大学頭頸部腫瘍センター

閉会の言葉

(16:15~16:20) 嶋根 俊和 (昭和医科大学 医学部耳鼻咽喉科頭頸部外科学講座)

共通講習

(16:30~17:30) 司会：福島 啓文 (昭和医科大学 頭頸部腫瘍センター)

事例に学ぶ医療安全 2024年度調査結果から

講師：榎本 冬樹 (東京都地方部会医療安全・医事問題委員長)

第250回学術講演会演題募集

日時 令和8年3月7日(土) PM2:00～(予定)
会場 Meiji Seika ファルマ株式会社 地下1階ホール
担当 国立国際医療研究センター 耳鼻咽喉科・頭頸部外科
演題募集 一般演題
締切日 令和8年2月4日(水) 必着
申込先 E-mail: nito.t@jihs.go.jp
FAX: 03-3207-1038
国立国際医療研究センター 耳鼻咽喉科・頭頸部外科 二藤 隆春 宛
*申し込みは上記メールアドレス宛にお願いいたします。
申し込み時に演題、演者、共同演者、所属、抄録(200字以内)を記して下さい。

東京都地方部会例会学術講演会の発表と地方部会誌掲載に関するお知らせ 学術講演会の発表について

1. 演題は全てE-mail(アドレスはその時の担当大学・病院)で申し込み、200字の抄録をつけてください(E-mailで申し込みができない方は担当施設へ御連絡ください)。
2. 発表はすべてPCにて行なっていただきます。
3. 演者の方は、該当群30分前までに演者受付に、USBメモリーに保存したデータをご提出下さい(ご持参のUSBメモリーには発表データのみ入れておいて下さい。CD-RやDVD-Rは使用できません。一部はバックアップ用もご用意下さい)。学会で準備したWindowsコンピュータにファイルをコピーさせていただき、液晶プロジェクターにて投影いたします。
4. 「Windows版PowerPoint 2013-2024」で作動確認したファイルをご用意ください。Mac使用の方はWindowsファイルに変換して、各自事前に文字ずれ/文字化けなどの有無を確認してからご持参ください。

学術講演会での動画使用について

1. Windows版のMedia Playerで作動する形式をお使いください。
2. 動画ファイルには拡張子を必ず付けてください。
3. 実際に使用した際のリンク切れにご注意ください。メディアにコピーした後、作製したPC以外のPCで動作確認することにより解決できます。
4. 受付可能な記録媒体はUSBフラッシュメモリーのみとさせていただきます。データの容量は100MB(総量)までとさせていただきます。
5. 不測の事態に備えて、発表ファイルの入ったご自身のPCをご持参ください。
6. 演者が登壇後にPCオペレーターが発表スライドの最初のページを表示します。演者はスライドを確認し、USBキーボード・マウスを各自で操作してください。
7. 動画使用の際は、演題申込み時に抄録に記載をお願いします。

地方部会誌への掲載について

1. 演題名、演者名、所属施設名および抄録は地方部会誌に掲載します。質疑応答内容は掲載しません。
2. 総会の講演については演題名、演者名、所属施設名のみ掲載します。